

- ◎礼拝説教：2020年5月10日
- ◎説教者：中村準一 牧師
- ◎タイトル：失望に終わることのない希望
- ◎今日の聖書：ローマ書5:1~5

- 1このように、わたしたちは信仰によって義とされたのだから、わたしたちの主イエス・キリストによって神との間に平和を得ており、
- 2このキリストのお陰で、今の恵みに信仰によって導き入れられ、神の栄光にあずかる希望を誇りにしています。
- 3そればかりでなく、苦難をも誇りとします。わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、
- 4忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。
- 5希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

#### ◎宣教

人間は誰でも、失望することを避けることはできません。しかし、聖書は、失望から希望へと至る道を歩いて、希望を見出すことができることを教えています。ロマ書5章3―5節の御言葉には、患難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すことが書かれています。もし私たちが、このコースをたどるならば、必ず希望に至ることができるのです。しかし、この世の多くの人々がたどっているコースは、患難から、諦めに進み、諦めから絶望に進み、最後は滅びに至るコースです。救いに至るコースをたどるためには、私たちは、私たちのために、十字架にかかって、罪を贖ってくださったイエス・キリスト様を救い主として信じる必要があります。人間は、イエス様の十字架の業がなされる以前は、みな、神との戦争状態にありました。しかし、神の御子であるイエス様を通して和解させていただき、平和（シャローム）な関係が与えられたのです。私たちは、イエス様を救い主と信じる信仰によって義と認められ、神様の子どもとして頂いたのです。そして聖霊によって、神の愛が私たちの心に絶えず注がれているので、失望に終わることはありません。現在は、新型コロナ・ウイルスの疫病がいつ終息するかは、まだ不透明ですが、この疫病を恐れている多くの日本人たちが、イエス・キリストを信じて、神様の偉大な救いの御力に目覚めて、大勢の方々が救われますように、共に祈りしていきましょう。アーメン。